

厚労省「職場適応援助者養成研修のあり方に関する研究会」第3回資料
 ジョブコーチ連絡協議会、大妻女子大学小川研究室 「ジョブコーチの専門性に関する研究」

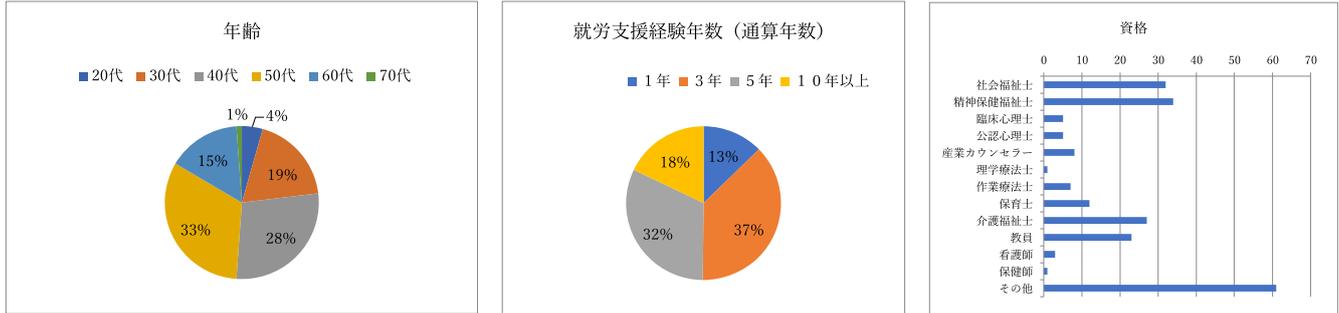
1. 調査の概要：

- 1) 対象： 民間の厚生労働大臣指定機関^{注1)}による職場適応援助者養成研修修了者のうち、過去3年間（平成29年度～令和1年度）に研修を修了した者。
- 2) 方法： 養成研修機関からメール又は郵送で調査への協力を依頼、ホームページにて質問事項に回答を入力するウェブ調査の形で実施した。
- 3) 調査内容：
 - 1) 基礎的事項：
 - 2) 現在行っている業務に関する質問
 - 3) 重要だと思っているが行えていない業務に関する質問
 - 4) ジョブコーチに必要と思われる知識・スキルに関する質問
 - 5) 自分に備わっていると思われる知識・スキルに関する質問

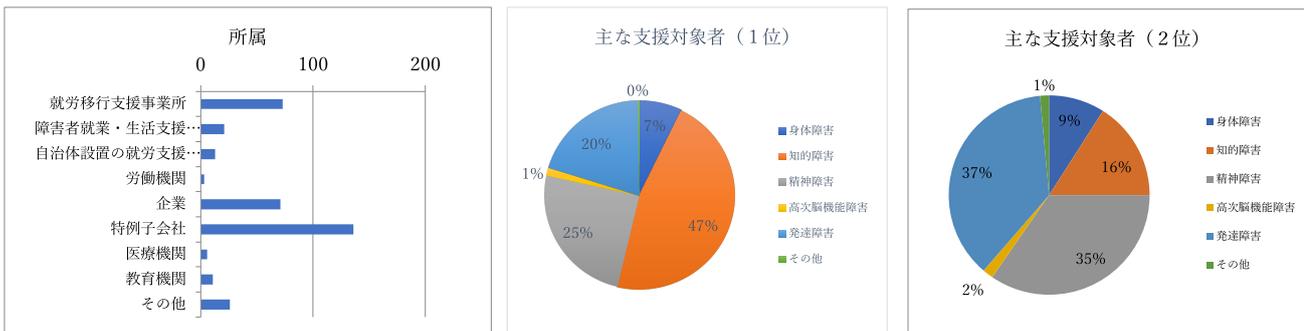
※ 全国就業支援ネットワーク、大阪雇用支援ネットワーク、くらしえん・しごとえん、ジョブコーチ・ネットワーク

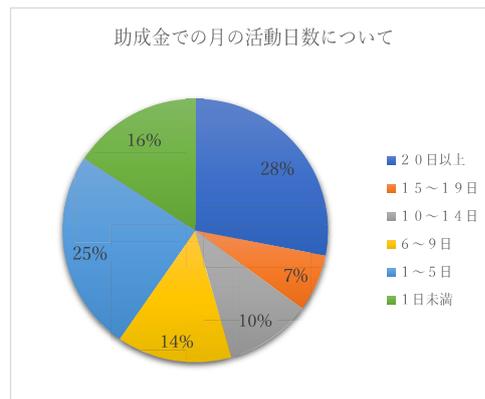
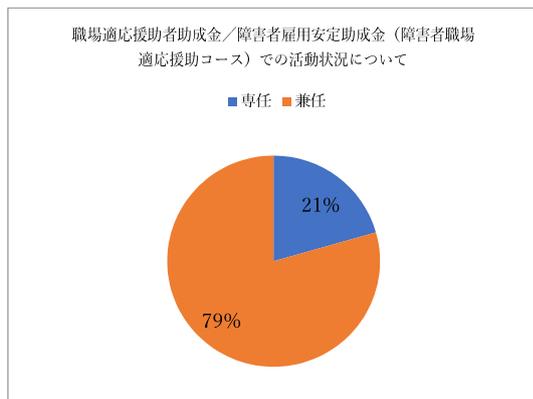
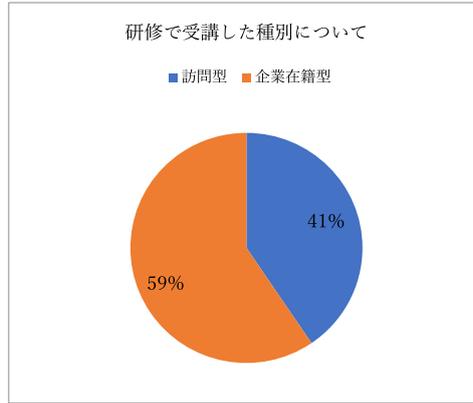
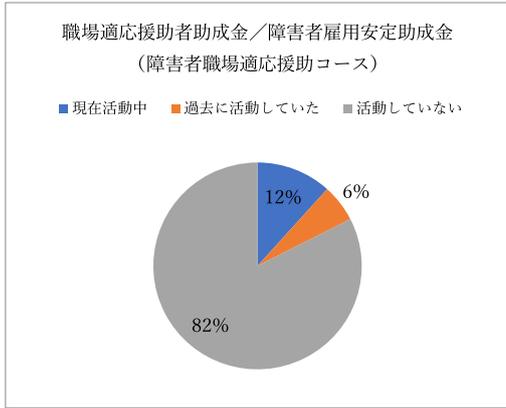
2. 結果の概要

1. 基礎データ



厚労省「職場適応援助者養成研修のあり方に関する研究会」第3回資料
 ジョブコーチ連絡協議会、大妻女子大学小川研究室 「ジョブコーチの専門性に関する研究」



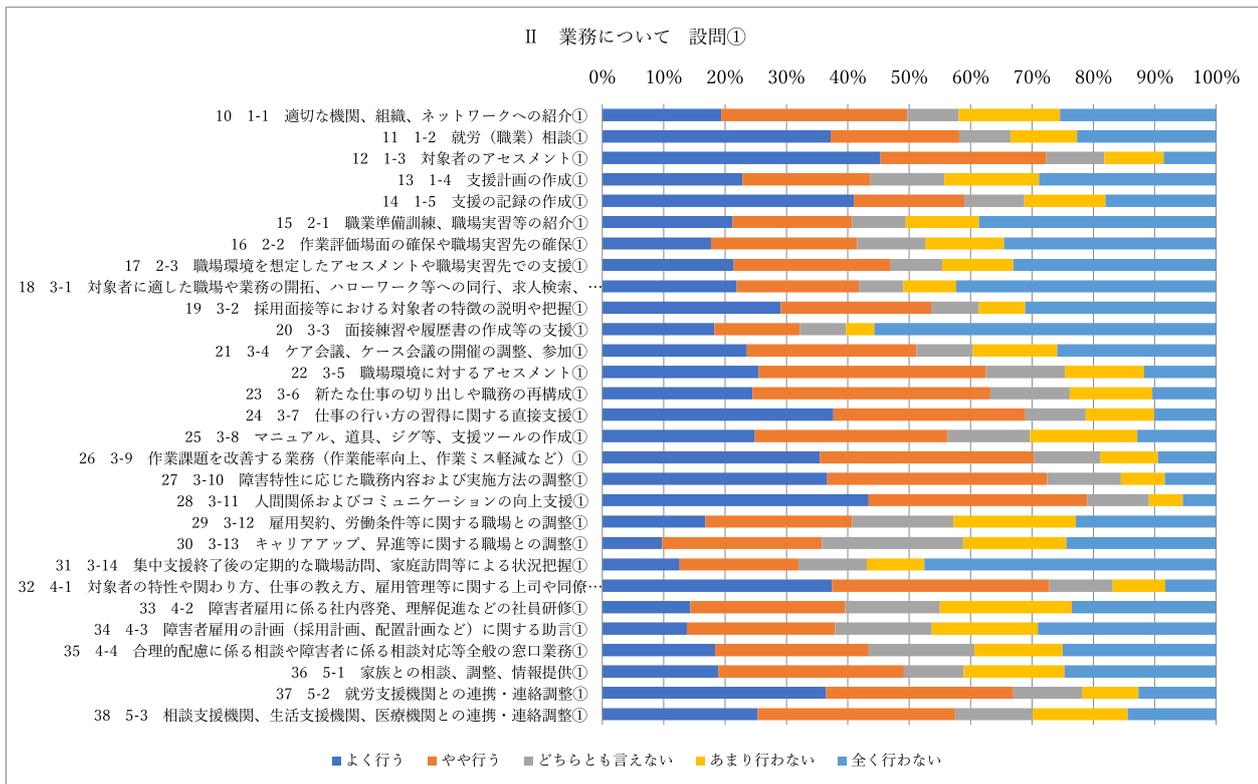


2. 業務について

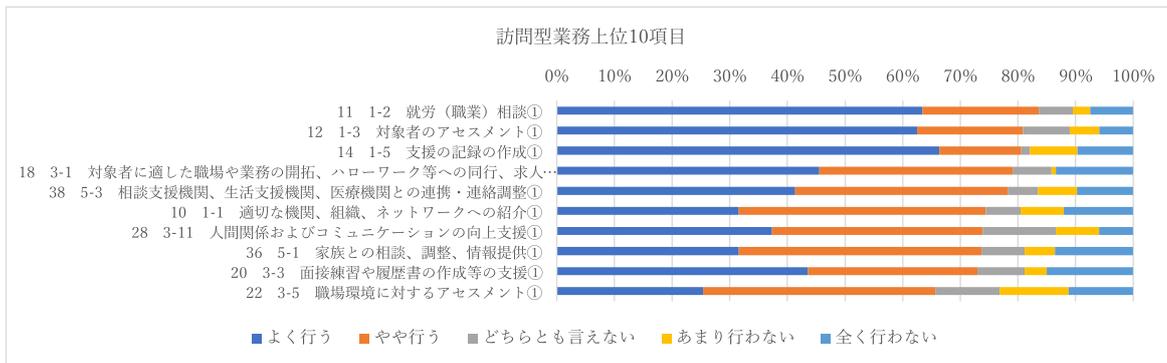
対象者が行っている業務について、(1) 基本事項、(2) ジョブマッチングに関する支援、(3) 職場適応援助・定着支援、(4) 職場内調整、職場内支援 (ナチュラルサポートの形成) (5) 連絡調整からなる29項目について、以下の設問で「よく行う」「やや行う」「どちらともいえない」「あまり行わない」「全く行わない」の5段階で評定を依頼した。

支援の頻度についてお伺いします。あなたの所属先の役割の中で、下記のジョブコーチの業務について、直接実施する機会はその程度ありますか？よく行うかどうかについて、もっとも当てはまるものに○をつけて下さい。

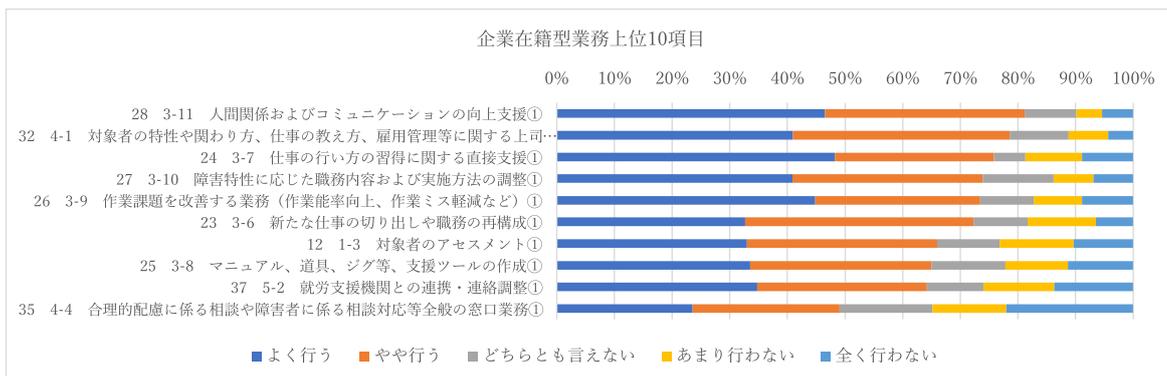
1) 全体の結果



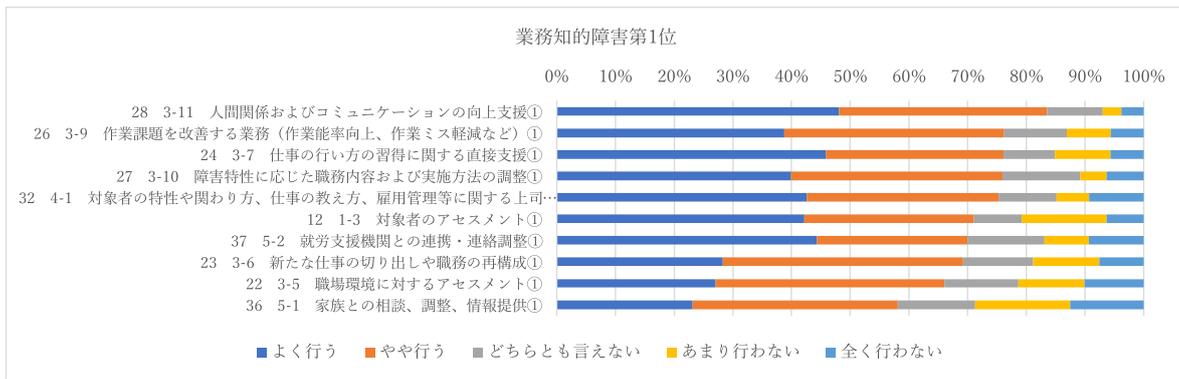
2) 訪問型（上位10項目） ※「よく行う」「やや行う」の合計で上位10項目を抽出した。



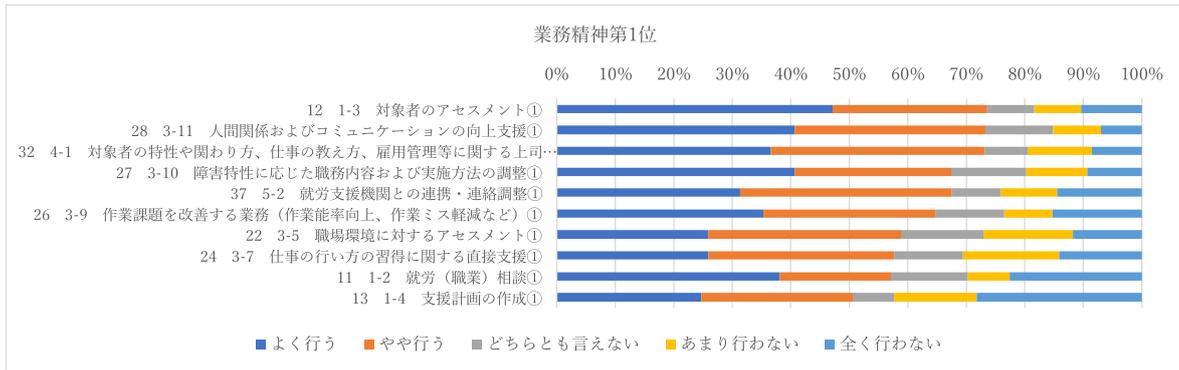
3) 企業在籍型（上位10項目） ※「よく行う」「やや行う」の合計で上位10項目を抽出した。



4) 主な支援対象者の1位を知的障害とした群 ※「よく行う」「やや行う」の合計で上位10項目を抽出した。

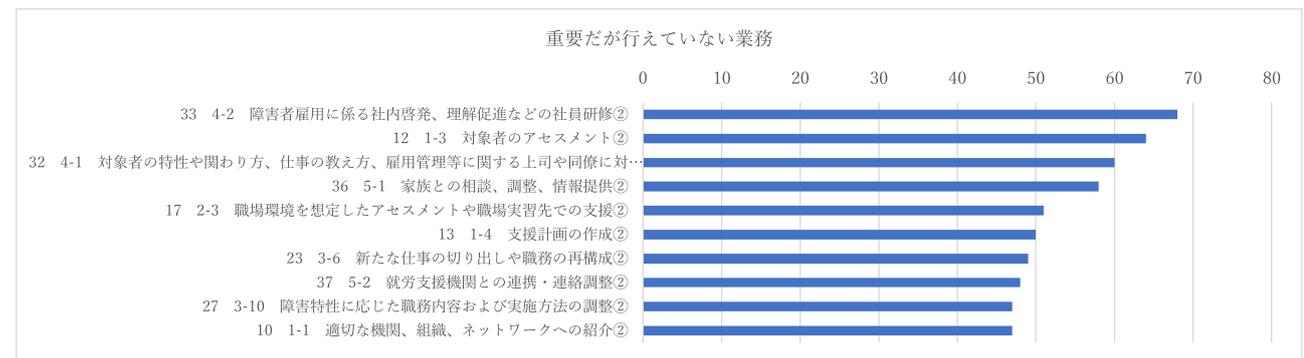


5) 主な支援対象者の1位を精神障害者とした群 ※「よく行う」「やや行う」の合計で上位10項目を抽出した。



3. 重要だが行えていない業務 (上位10項目)

②ジョブコーチの業務として重要と思うものの、何らかの理由で行えていないものがあれば、その項目にチェックをしてください (複数回答可)。



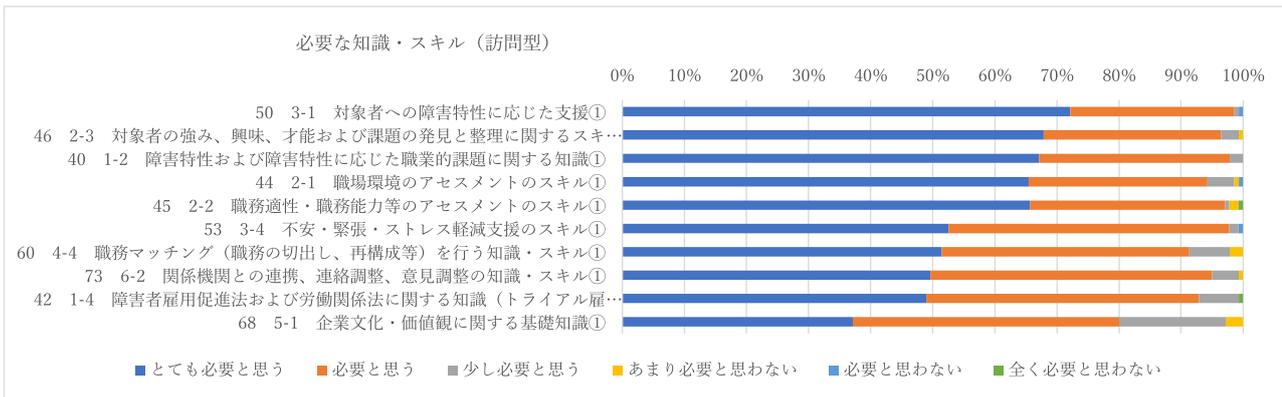
4. 知識・スキルについて

ジョブコーチの知識・スキルについて、(1) 基本的知識、(2) アセスメント・プランニング、(3) 障害特性を考慮した支援方法、(4) マッチング・職場適応支援、(5) 職場内調整、職場内支援 (ナチュラルサポートの形成) (6) 連絡調整、(7) 人材育成、の各領域から成る37項目について、「どの程度必要と思うか」「どの程度自分に備わっていると思うか」の2つの観点で5段階の評定を依頼した。

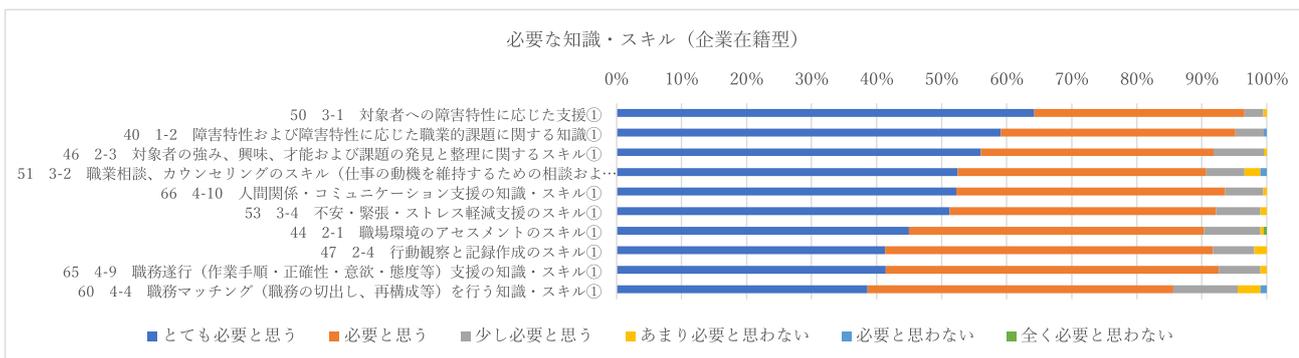
1) ジョブコーチに必要とされる知識・スキル

あなたの所属先の役割の中で、下記のジョブコーチの知識・スキルは、どの程度必要とされますか。最も当てはまるものに○をつけて下さい。
 「とても必要と思う」「必要と思う」「少し必要と思う」「あまり必要と思わない」「必要と思わない」「全く必要と思わない」

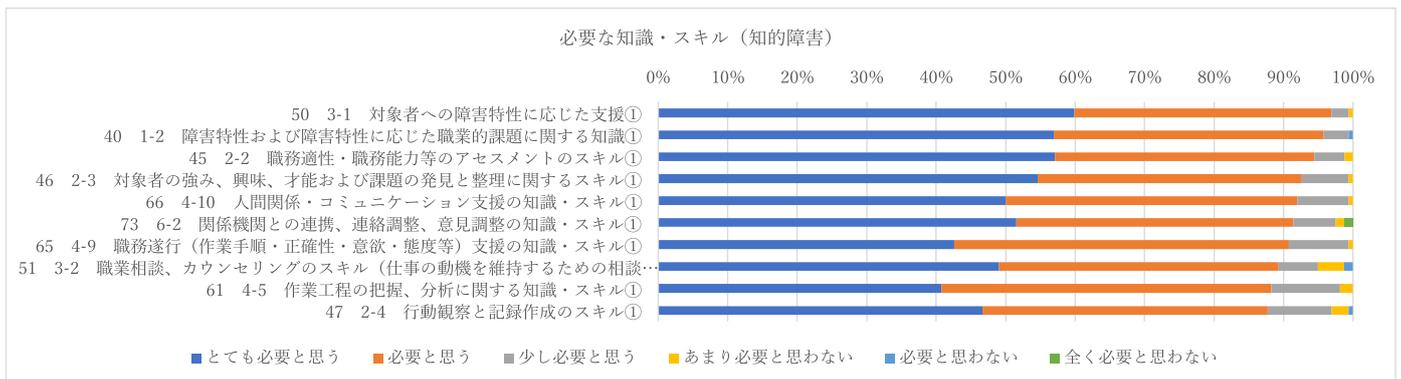
①必要と思われる知識・スキル（訪問型）



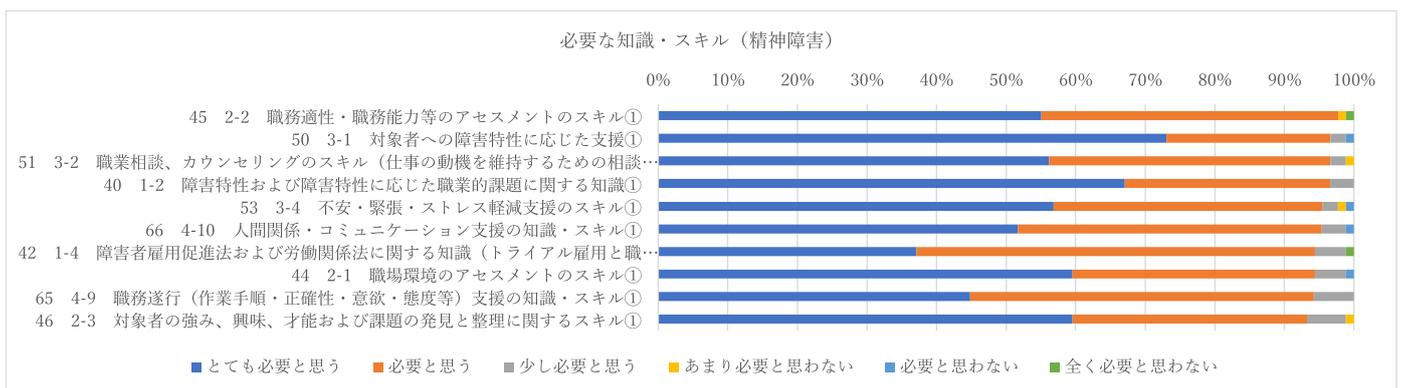
②必要と思われる知識・スキル（企業在籍型）



③必要と思われる知識・スキル（主な支援対象者の1位を知的障害者とした群）



④必要と思われる知識・スキル（主な支援対象者の1位を精神障害者とした群）



2) 自分に備わっていると思う知識・スキル

あなたの所属先の役割の中で、下記のジョブコーチの知識・スキルは、どの程度必要とご思いますか。最も当てはまるものに○をつけて下さい。

